

# ムンバイ日本人学校だより

## グルモハル

JAPANESE SCHOOL OF MUMBAI

UnitNo.201,202,HiranandaniKnowledgePark,  
HiranandaniGardens,PowaiKailashComplex  
LinkRoad,Powai,Mumbai,400076

TEL 022-6694-0630 FAX 022-6221-5107

1 October /2018 No.6

## 新しい時代の足音

校長 橋本 匠司

平成30年度も10月に入りました。ちょうど1年の折り返しまでやってきたこととなります。ムンバイ日本人学校の子どもたちを見てみると、4月の頃に比べ、やはりどの学年も心身ともに成長してきたように思われ、頼もしさも感じているところです。これからもこのムンバイの土地で互いに助け合い、影響しあいながら、世界に通用する人間に成長していってくれることを強く願っています。

9月15日、樹木希林さんが亡くなりました。独特の演技で、多くの人々を魅了する、素晴らしい女優であったと思います。私は映画よりもテレビで見たコミカルな演技が印象的であり、「時間ですよ」「寺内貫太郎一家」「ムー一族」等々、毎週樹木さんが出ているレギュラー番組を見るのが楽しみでありました。樹木さんだけでなく、今年に入ってから多くの有名人が亡くなっています。桂歌丸さん、翁長雄志さん、津川雅彦さん、岸井成格さん、星野仙一さん、浅利慶太さん……。私たちの年代の者ならば誰もが知っている方々ばかりであり、戦後の激動期から日本の高度成長期の中を逞しく生き抜いてきた皆さんがご逝去されることは、非常に寂しく感じる場所です。自分も含め、昭和の時代が本当に過去のものになっていくような、惜別の思いを抱かずにはいられません。そんな中、2019年度の5月には元号が改正されることが伝えられています。新しい元号が何になるのか、注目される場所ではありますが、この新しい時代を支えていくのは正に平成に生まれた人達であると考えます。昭和末期のバブル時代、それに続く大氷河時代、そして現在に続くIT時代の到来と、我々昭和世代は良くも悪くも日本という国を守り、その世界的な地位を高めようと努力してまいりました。しかしながら、現在の日本を見た時に、様々な分野において問題は山積しています。今後はさらにグローバルな視点で日本を見つめなおすとともに、世界に向けてその力を発揮していかなければなりません。これからの日本、そして世界の舵取りを担う子どもたち、その指導に携わっていることを考えると、改めて身の引き締まる思いであります。

日本の良さを身につけるとともに、世界に目を向けられる、そして自分の思いを発信できる、そんな子どもたちが、このムンバイ日本人学校から育ち活躍してくれること、それは我々教師全員の願いです。その思いを胸に、これからも子どもたちとの日々の学びを大切に過ごしてまいります。

## 【南西アジア・中東・アフリカ地区

### 日本人学校等校長研究協議会】

9月26日（水）～28日（金）ムンバイにおきまして南西アジア・中東・アフリカ地区日本人学校等研究協議会が開催されました。この厳しい地区で逞しく成長する子どもたちの姿が各校長より報告されるとともに、これからの日本人学校・補習校の在り方について、熱い議論が展開されました。27日には本校への訪問参観があり、子どもたちの授業、発表を見ていただきました。参観された皆様からは、子どもたちの明るく元気な様子、そして真剣に学ぶ姿が印象的であったとの言葉をいただきました。多くの保護者の皆様にも子どもたちの発表を見ていただくことができました。この会議で得られた内容をフィードバックし、よりよい学校運営を実現するために活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。



## 【ムンバイタイム スタート】

9月11日（火）NTT コミュニケーションズ後藤様を講師に迎え、ムンバイタイムをスタートすることができました。この日は子どもたちの理解のために、後藤様が様々な準備をしてくださ



り、あっという間に時間がたってしまいました。ムンバイタイムでは、プログラミング学習の本格的な導入に向けて、子どもたちが必要とする力を身につけられるよう、学年に応じたカリキュラムを本校独自に設定いたしました。実際にPCをはじめとする機器に親しみ、操作することにより、個々の能力を育成してまいります。子どもたちにとっても楽しい学びの時間となるよう、努力してまいります。

## 【英語劇練習 インドダンスクラブ】

学習発表会を1か月後にひかえ、英語劇そしてインドダンスの練習にも熱が入ってまいりました。本年度の学習発表会は11月3日（土）です。本校最大の行事ともいえる学習発表会、大成功となるよう、今後も子どもたち、教職員、スタッフともに全力で取り組んでまいります。ご支援、ご協力をお願いいたします。

